

教科に関する調査結果から見られる指導改善のポイント



全国学力・学習状況調査の結果から

小学校 国語

② 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題 **【正答率】47.4% (全国：56.6%)**

【問題】高山さんは、次の【高山さんの文章】の口に、【高山さんの取材メモ】をもとにして考えた「たてわり遊び」のよさを書こうとしています。あなたが高山さんなら、口に入る内容をどのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

<p>みんな仲よし「たてわりはん」</p> <p>わたしたちの学校には、1年生から6年生までのメンバーが、同じはんで活動する「たてわりはん」の取り組みがあります。「運動会」や「たてわり遊び」を通して、ちがう学年の人とも仲良くなります。</p> <p>「運動会」は、「たてわりはん」ごとに赤、青、黄の色を決め、3色対決で行います。上級生が下級生に伝えんのを教えてたり、下級生も楽しめるように、つきよぎの作戦を考えたりします。「みんなてつな引きをしよう」という2年生や、「下級生とつなぎに伝えんして熱い気持ちになる」という5年生がいます。このように「運動会」のよいところは、みんなの心が一つになるところだと思います。</p> <p>「たてわり遊び」は、毎月1回休み時間に「たてわりはん」で遊ぶ活動です。みんなが楽しめるように、6年生が、遊びたいことを下級生に聞いたり、ルールをくふうしたりします。例えば、ドッジボールでは、上級生が遠くからボールをいけるようにしています。</p>	<p>【条件】</p> <p>①【たてわり遊び】のよさについて考えたことを書くこと</p> <p>②【高山さんの取材メモ】の下級生に聞いたことから文を取り上げて書くこと</p> <p>③60字以上、100字以内にまとめて書くこと</p>
--	---

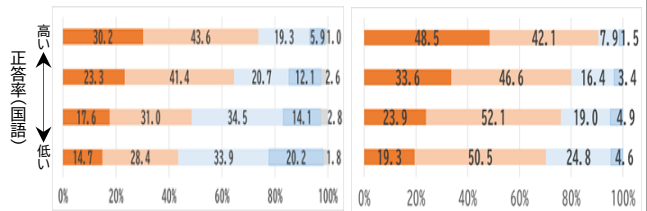
解答類型	反応率(%)	正答
1 条件①②③を満たしているもの	47.4	◎
2 条件①②は満たしているが③は満たしていない	0.9	
3 条件①は満たしているが、②は満たしていない(③は不問)	0.7	
4 条件②は満たしているが、①は満たしていない(③は不問)	37.2	
5 上記以外の解答	5.1	
6 無解答	8.7	

下級生に聞いたこと(事実)は書けているが、たてわり遊びのよさについて考えたこと(意見)が書けなかった「解答類型4」の誤りが多いです。書く目的や意図を明確にし、事実と感想、意見を区別して書き表す工夫が大切です。 **Point 1 へ**

<質問紙調査より>

Q 自分の考えを发表する機会では自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して发表していましたか

Q 国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか



自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表したり、自分の考えを書いたりしていることを自覚している児童ほど、正答率は高くなっています。自分の考えが伝わるように話を組み立てる工夫や、目的に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたり工夫することに挑戦し、その工夫を自覚させることが大切です。 **Point 1 へ**

全国学力・学習状況調査の結果から

中学校 国語

②(二) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる問題 **【正答率】70.5% (全国：75.2%)**

【問題】下線部①と下線部②の関係の説明したものを最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

今問題となっているのは「形」です。ですから「二次元的(平面的)な形容詞と三次元的な(厚み方向の)形容詞に分ける」とはなぜかよくありません。つまり先ほどあげた例であれば「楕円形の「先のとがった」丸い」「細かく離れた「キザキザのある」針のようなど「手のひらのひらひら」などは平面の形容詞で、「薄く」「平べったい」「厚みがあった」「厚み方向の形容詞」です。

1 下線部②で下線部①の内容を抽象的に言い換えている。
 2 下線部②で下線部①の内容を具体的に言い換えている。
 3 下線部②で下線部①の内容についての推測を述べている。
 4 下線部②で下線部①の内容についての意見を述べている。

解答類型	反応率(%)	正答
1 「抽象的に言い換えている」と解答しているもの。	8.9	
2 「具体的に言い換えている」と解答しているもの。	70.0	◎
3 「推測を述べている」と解答しているもの。	9.1	
4 「意見を述べている」と解答しているもの。	9.3	
5 上記以外の解答	1.0	
6 無解答	1.8	

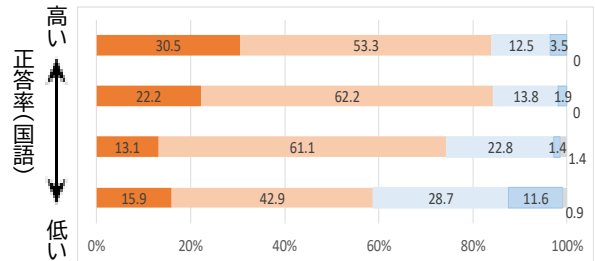
- ※ 「具体的」「抽象的」の言葉の意味を理解できていないもの
- ※ 「できそうです」という文末を「推測」ととらえた。
- ※ 「つまり」という語句と「意見」と結びつけた。

意見・根拠、具体・抽象など、情報と情報の関係を正しく読み取り、理解することに課題があります。

令和5年度中学校国語③三においても、情報と情報の関係の理解に関する問題で全国平均を6%下回る結果がありました。

<質問紙調査より>

Q 国語の授業で話を聞いたり、文章を読んだりとときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解していますか。



日常の学習や生活の中で聞く・読む・書くなどの活動をする際に、具体や抽象の関係を捉えていこうとする意識が大切です。

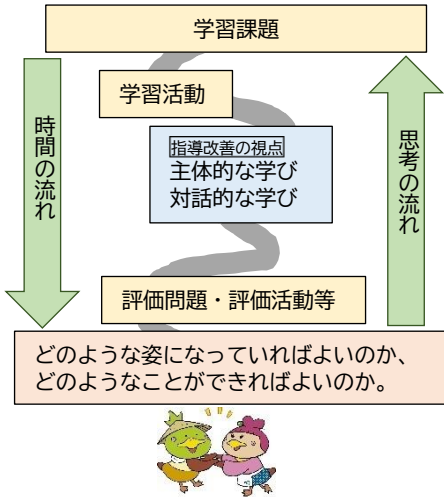
具体と抽象の概念を理解するには「具体」「抽象」という言葉の意味の確認だけでなく、身近な情報の中から具体と抽象の関係になっている事例を取り上げ、それぞれの概念と実際の事柄とを結びつけて理解することが大切です。 **Point 2 へ**

「学ぶ喜び 学び合う楽しさ」の実感できる授業づくり

- 1 ②単元・授業構想の創意工夫
- ・ねらい及び資質・能力の明確化
- ・単元出口からの指導過程の構想



視点 「主体的な学び」「対話的な学び」
「評価と指導の10分」



Point 1 文章を書く目的や意図を明確にし、客観的な事実を取り上げることで、自分の考えが伝わりやすくなることを自覚できるように指導しましょう。

(1)児童が事実と感想、意見を区別できるようにしましょう。

今回、下級生の感想(事実)を自分の考え(意見)のように書いてしまった児童が多いようです。授業では、教師が児童一人一人の**できていることやつまづいていることを捉え**、児童が**自分の課題に気づくことができる**ように指導しましょう。

指導例 捉え:「下級生の感想(事実)は書けているけれど、自分の考え(意見)を書くことにつまづいている」
発問:「下級生の感想(事実)は、どのような考えを伝えるために書いたのかな」

(2)書いた文章が、伝える目的や意図にあっているか、取り上げた事実が、自分の考えを裏付けるものになっているか自覚できる活動を位置づけましょう。

授業では、「**伝える目的や意図**」や「**事実が自分の考えを裏付けているか**」の観点で、書いた文章を自身で見直したり、児童同士で読み合っ**て評価したりする場面を設定**してみましょう。

(3)いろいろな条件(キーワード、文字数など)を設定して、文章を書く練習をしましょう。

指導例 ①:「自分の考えを、2つの事実をあげて書きましょう」
②:「自分の意見を「例えば」を使って、まとめましょう」
③:「100文字以内で、自分の考えをまとめましょう」

Point 2 具体、抽象という言葉の意味の確認だけでなく、身近な事例から具体と抽象の関係になっている事例を取り上げ、具体と抽象という概念を理解する場面を設けることが効果的です。

○「情報と情報の関係」は段階的に指導されています。

小学校高学年…原因と結果などの情報と情報の関係
第1学年…原因と結果、意見と根拠などの情報と情報の関係
第2学年…意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報の関係
第3学年…具体と抽象など情報と情報の関係について理解を深めて説明する。

(1)言葉の意味と概念の正しい理解

- ①「具体」「抽象」という言葉の意味を確認し、正しく理解する。
- ②身近な情報の中から具体と抽象の事例を取り上げてそれぞれの概念と実際の事柄を結びつける。
- ③身近な事例から具体や抽象を表す語句の量を増やす。

(2)「読むこと」「書くこと」の学習場面で指導する。

- ①具体的な例示部分と抽象的にまとめて述べられている部分に着目して文章の内容を捉える。
 - ②読み取ったことをまとめる際に文章のどの部分を用いるかを目的に照らして検討する
- 学んだことを生かせるように学習展開を工夫**することが大切!

指導例



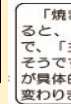
「具体」と「抽象」は対義語の関係になっています。それぞれの言葉の意味を国語辞典で調べてみましょう。そのうえで具体と抽象の関係が説明できそうなものを身近な情報の中から探して、その関係を説明してみましょう。

【給食の献立表】

日	主食	主菜	副菜	その他
4日(月)	ごはん	焼き魚(サバの塩焼き)	おひたし	すまし汁 牛乳
5日(火)	コッパン パン	コロック	サラダ	豆スープ 牛乳

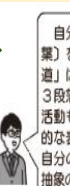


今日の主菜は、「焼き魚」です。「焼き魚」と「サバの塩焼き」を比べてみると、「焼き魚」は抽象的な表現で、「サバの塩焼き」は具体的な表現と言えるのではないのでしょうか。



「焼き魚」と「主菜」を比べてみると、「主菜」が抽象的な表現と言えます。比べる対象によって、何が具体的に何が抽象的になるのかが変わりますね。

指導例



自分が書いた(今年度の決意の言葉)を見ると、1段階目の「文武両道」は抽象的な表現で、2段階目と3段階目で述べている、学習面も部活動も頑張りたいという部分は具体的な表現になっていると思います。自分の書いた文章の中にも、具体と抽象の関係がありました。

《今年度の決意の言葉》

最上級生である3年生になりました。私は、文武両道を目標に掲げ、中学校生活に悔いを残さぬよう、全力を尽くしたいと思います。学習面では、家庭学習を充実させていきたいと思っています。これまであまり家庭学習をしてこなかったため、隙間の時間を活用し、毎日30分であっても机に向かい、2年生までに学習したことを計画的に復習していきたいと思っています。また、部活動では、夏の大会が中学校生活最後の大会になります。最後まで自分とチームの力の向上を目指して練習に取り組みたいと思います。…略

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題 【正答率】小:34.1%(全国:43.4%) 中:61.7%(全国:68.8%)

小学校国語2ア

No.	解答類型	反応率
1	「競技」と解答	34.1
2	「競」と解答・「技」が誤答	9.3
3	「競」が誤答・「技」と解答	10.9
4	上記以外の解答	21.1
5	無回答	24.6

中学校国語3三

No.	解答類型	反応率
1	「満ち足りた」と解答	61.7
2	「満」だけ正しく解答	7.1
3	「足」だけ正しく解答	8.4
4	上記以外の解答	8.9
5	無回答	13.6

小・中学校ともに文や文章の中で正しく漢字を書くことに弱さが見られます。

Point 3 小・中学校ともに文や文章の中で漢字を正しく使えるように指導を工夫しましょう。



・読みや形を覚えるだけでなく、意味や使い方を理解し、実際に文や文章の中で漢字を使うことが大切です。

・読書、他教科、生活の中で、漢字に触れ、意識を向ける機会を増やし、語彙を豊かにすることが効果的です。